

資料編

第3期

湯梨浜町 障がい者計画
(平成30年度～平成35年度)

第5期

湯梨浜町 障がい福祉計画
(平成30年度～平成32年度)

第1期

湯梨浜町 障がい児福祉計画
(平成30年度～平成32年度)



ノーマライゼーションの理念に基づき
共生する社会の実現に向けて



平成30年3月
湯梨浜町

障がい福祉サービス等ニーズ調査結果

【身体障がい、知的障がい、精神障がい】

問1 この調査票を記入されたのはどなたですか

本人	家族	介助者	無回答	計
77人	23人	63人	38人	201人

問2 あなたの年齢は

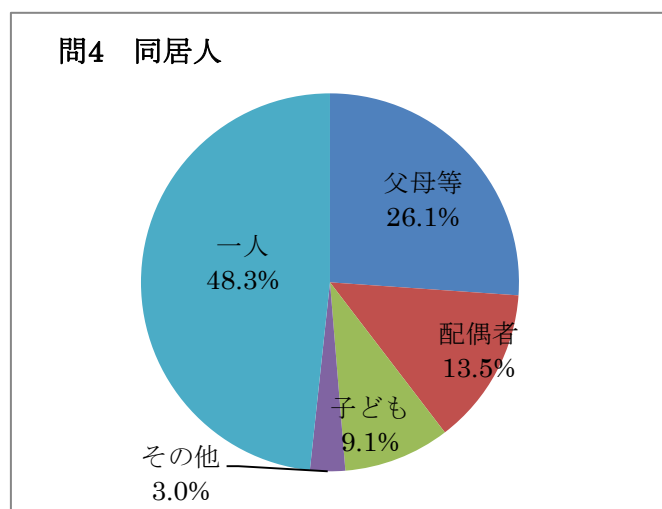
0～17歳	18, 19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上	無回答	計
0人	4人	22人	25人	45人	57人	46人	2人	0人	201人

問3 あなたの性別は

男性	女性	その他	無回答	計
132人	68人	1人	0人	201人

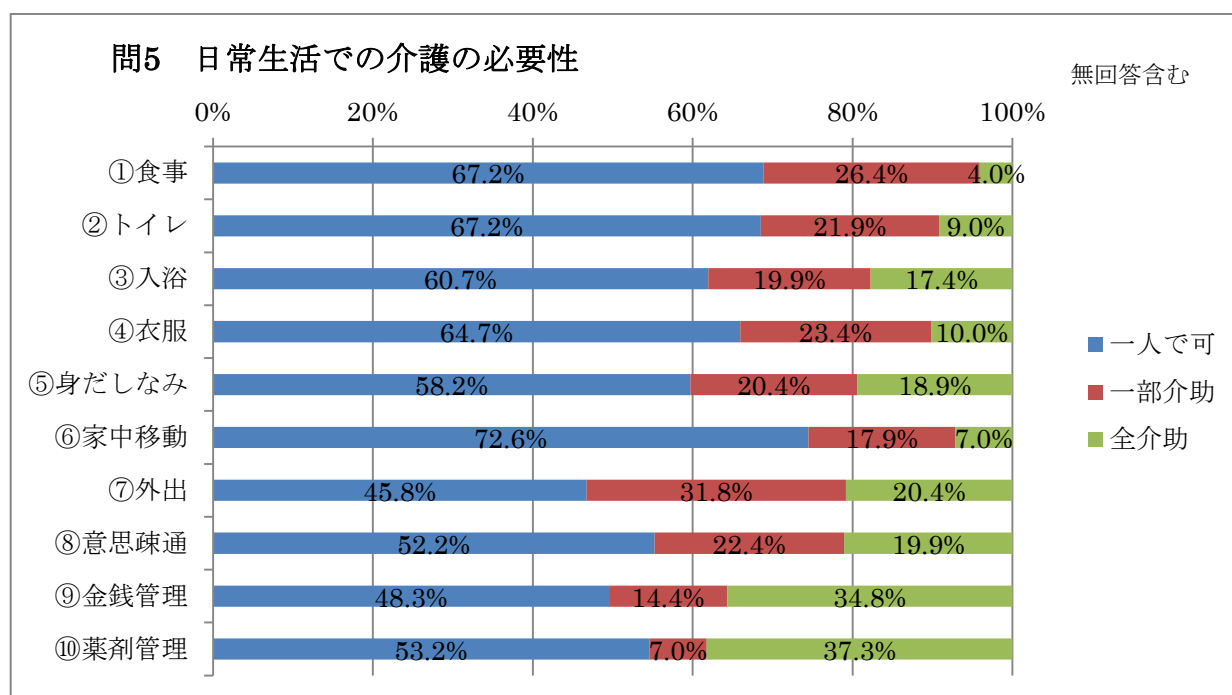
問4 あなたの同居人は 複数回答

父母等	配偶者	子ども	その他	一人	無回答	計
60人	31人	21人	7人	111人	0人	230人



問5 日常生活での介助の必要状況は

①食事					②トイレ				
一人で可	一部介助	全介助	無回答	計	一人で可	一部介助	全介助	無回答	計
135人	53人	8人	5人	201人	135人	44人	18人	4人	201人
③入浴					④衣服				
一人で可	一部介助	全介助	無回答	計	一人で可	一部介助	全介助	無回答	計
122人	40人	35人	4人	201人	130人	47人	20人	4人	201人
⑤身だしなみ					⑥家中移動				
一人で可	一部介助	全介助	無回答	計	一人で可	一部介助	全介助	無回答	計
117人	41人	38人	5人	201人	146人	36人	14人	5人	201人
⑦外出					⑧意思疎通				
一人で可	一部介助	全介助	無回答	計	一人で可	一部介助	全介助	無回答	計
92人	64人	41人	4人	201人	105人	45人	40人	11人	201人
⑨金銭管理					⑩薬剤管理				
一人で可	一部介助	全介助	無回答	計	一人で可	一部介助	全介助	無回答	計
97人	29人	70人	5人	201人	107人	14人	75人	5人	201人

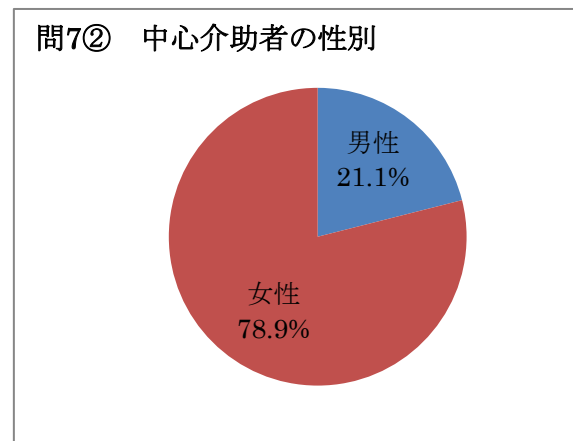
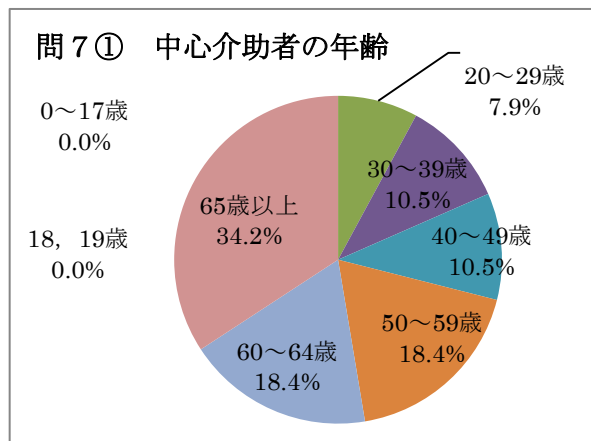


問 6 主な介助者は

父母等	配偶者	子ども	ヘルパ ー等	その他	無回答	計
27人	5人	4人	90人	3人	4人	133人

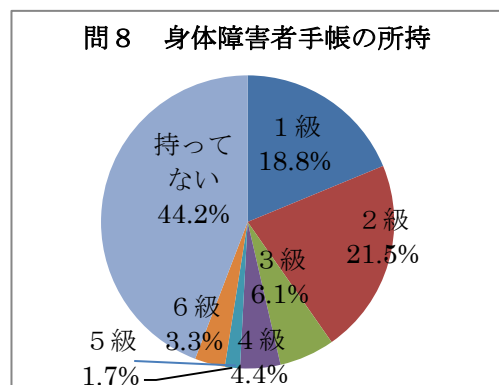
問 7 家族で中心介助者の方の状態について

①年齢									
0～17歳	18, 19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上	無回答	計
0人	0人	3人	4人	4人	7人	7人	13人	2人	40人
②性別					③健康状態				
男性	女性	その他	無回答	計	よい	ふつう	よくない	無回答	計
8人	30人	0人	1人	39人	12人	24人	3人	1人	40人



問 8 あなたは身体障害者手帳をお持ちですか

1級	2級	3級	4級	5級	6級	持って ない	無回答	計
34人	39人	11人	8人	3人	6人	80人	20人	201人

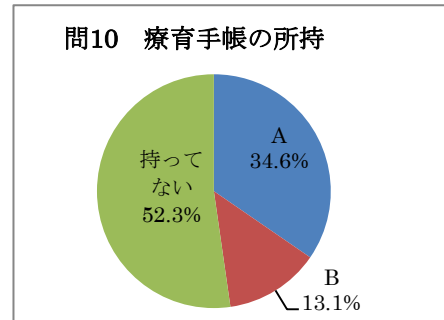


問 9 所持の場合、主たる障がいは何ですか

視覚	聴覚	音声言語	肢体(上)	肢体(下)	肢体(体)	内部	無回答	計
3人	3人	6人	21人	37人	9人	33人	16人	128人

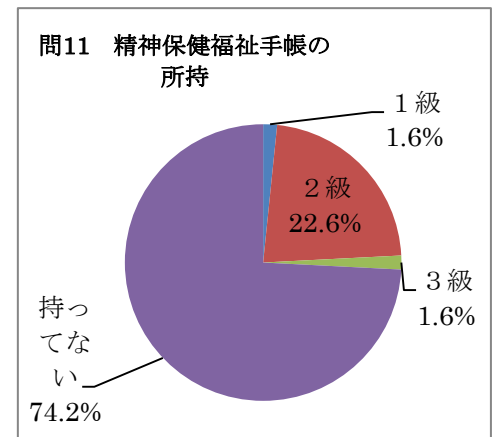
問 10 あなたは療育手帳をお持ちですか

A	B	持っていない	無回答	計
63人	24人	95人	19人	201人



問 11 あなたは精神障害者保健福祉手帳をお持ちですか

1級	2級	3級	持っていない	無回答	計
3人	42人	3人	138人	15人	201人



問 12 あなたは難病(特定疾患)の認定を受けていますか

認定あり	認定なし	無回答	計
10人	176人	15人	201人

問 13 あなたは発達障がいとして診断されたことがありますか

診断あり	診断なし	無回答	計
36人	149人	16人	201人

問 14 あなたは高次脳機能障がいとして診断されたことがありますか

診断あり	診断なし	無回答	計
6人	184人	11人	201人

問 15 現在受けている医療ケアは何ですか 複数回答

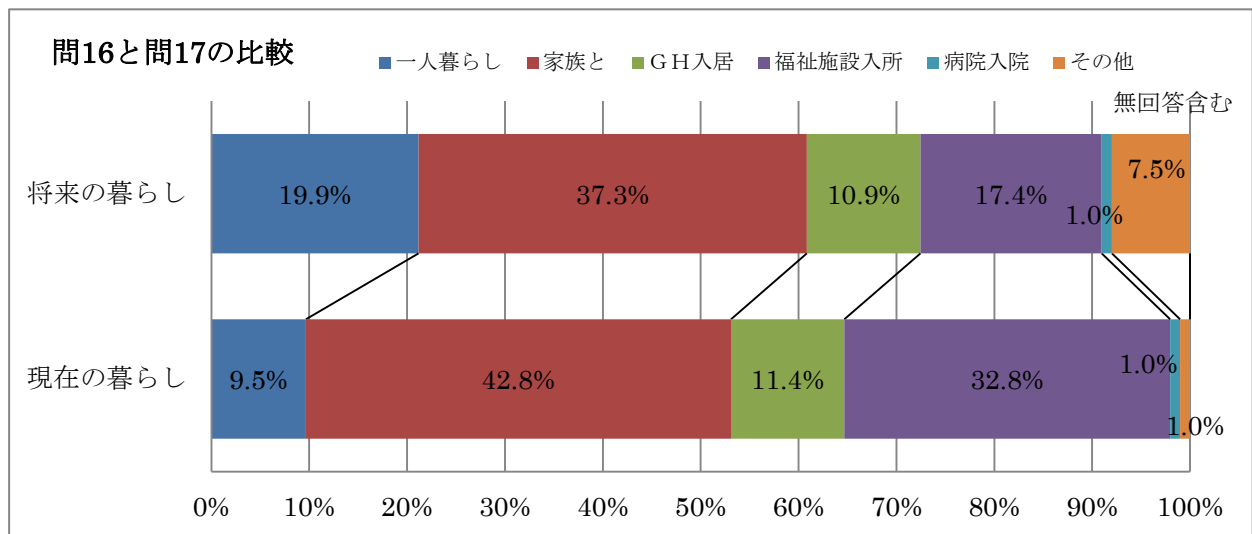
気管切開	人工呼吸器	吸入	吸引	胃ろう	鼻腔栄養	静脈栄養	透析	カテ留置	ストマ
0人	1人	1人	1人	1人	0人	0人	9人	1人	4人
服薬管理	その他	無回答	計						
86人	20人	89人	213人						

問 16 現在どのように暮らしていますか

一人暮らし	家族と	GH入居	福祉施設入所	病院入院	その他	無回答	計
19人	86人	23人	66人	2人	2人	3人	201人

問 17 将来どのように暮らしたいですか

一人暮らし	家族と	GH入居	福祉施設入所	病院入院	その他	無回答	計
40人	75人	22人	35人	2人	15人	12人	201人



問 18 在宅生活を続けるためにどのような支援が必要でしょうか 複数回答

在宅医療	住居確保	在宅サービス	生活訓練	経済負担	相談体制	地域住民理解	あいサポ	その他
85人	80人	90人	30人	121人	65人	81人	32人	13人
無回答	計							
21人	618人							

問 19 あなたは1週間にどの程度外出しますか

毎日	週に数回	めったに出ない	まったく出ない	無回答	計
86人	69人	36人	9人	1人	201人

問 20 外出の際の主な同伴者は誰ですか

父母等	配偶者	子ども	ヘルパー等	その他	一人で	無回答	計
25人	10人	3人	73人	1人	69人	4人	185人

問 21 主な外出の目的は 複数回答

通勤通学	訓練リハ	医療機関	買い物	知人友人	趣味スポーツ	グループ活動	散歩	その他
85人	17人	71人	127人	27人	22人	27人	58人	18人
無回答	計							
2人	454人							

問 22 外出の際に困ることは何ですか 複数回答

公共交通少ない	乗り降り困難	階段段差多	乗換分りにくい	設備が不便	介助者の確保	お金がかかる	周囲の目	体調変化
82人	24人	37人	11人	27人	44人	40人	23人	47人
困った時に不明	その他	無回答	計					
57人	10人	34人	436人					

問 23 平日の日中の主な過ごし方について

会社・自営業等	ボランティア	専業主婦(主夫)	福祉施設・作業所	デイケア	リハビリ	自宅	大学・専門・職業訓練	特別支援学校
37人	1人	5人	54人	3人	1人	28人	2人	0人
一般高・小中学	幼稚園・保育所	施設・病院	その他	無回答	計			
0人	0人	51人	7人	12人	201人			

問 24 1ヶ月間の仕事による収入(ボーナス除く)は

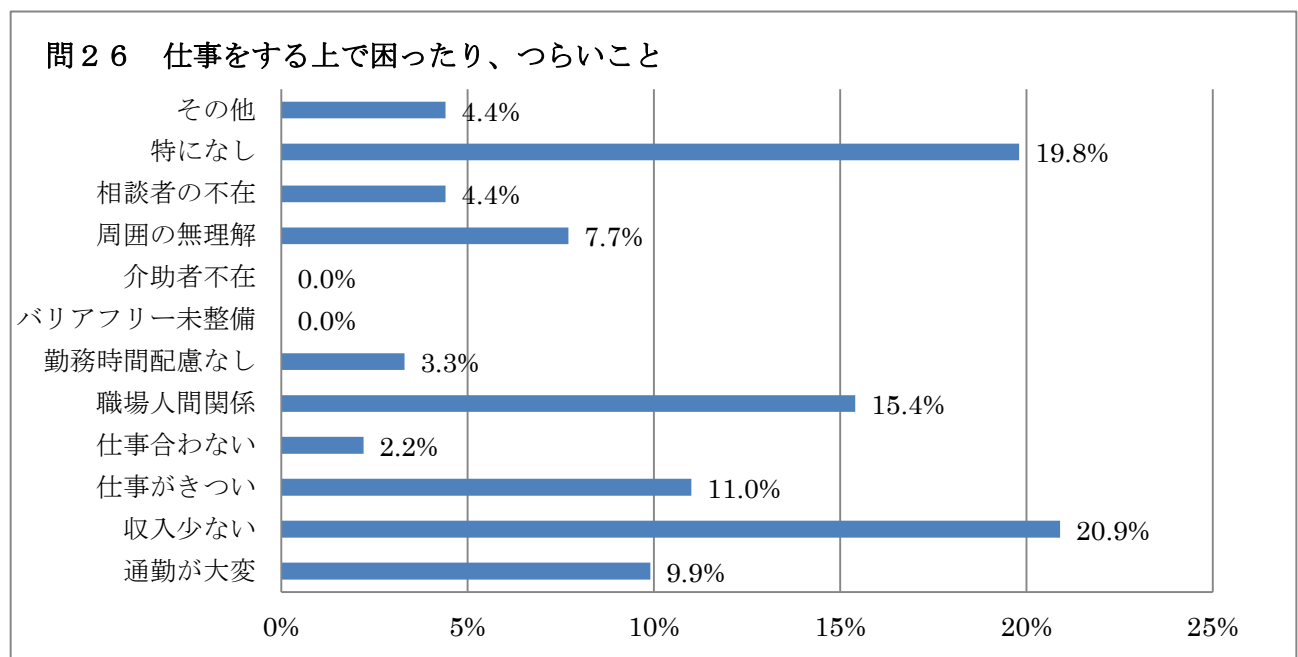
～5千 円未満	5千～1 万未満	1～3万 未満	3～5万 未満	5～10 万未満	10～15 万未満	15～20 万未満	20～30 万未満	30万以上
1人	0人	3人	2人	8人	12人	3人	2人	6人
無回答	計							
0人	37人							

問 25 現在の勤務形態は

正職員	正職員 (配慮 有り)	非正規 職員	自営・ 農林水 産	その他	無回答	計
11人	4人	16人	4人	2人	0人	37人

問 26 仕事をする上で困ったり、つらいことは主にどのようなことですか 3つまで回答

通勤が 大変	収入少 ない	仕事が きつい	仕事合 わない	職場人 間関係	勤務時 間配慮	バリアフ リー未 整備	介助者 不在	周囲の 無理解	相談者 の不在
9人	19人	10人	2人	14人	3人	0人	0人	7人	4人
特にな し	その他	無回答	計						
18人	4人	1人	91人						

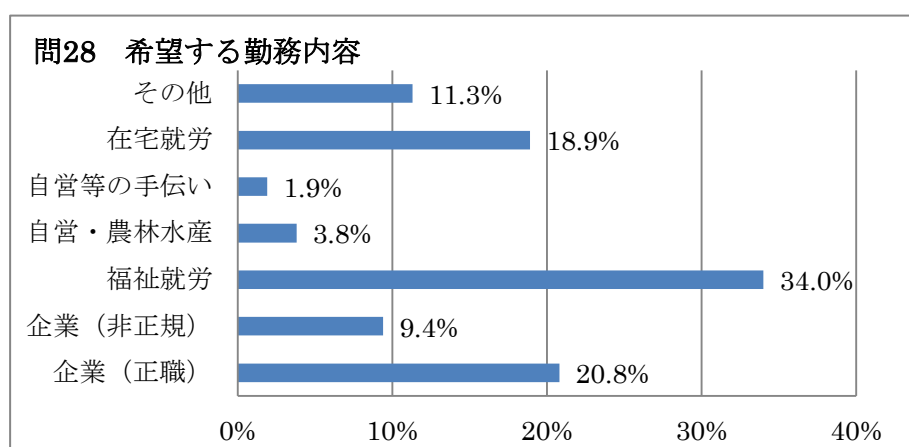


問 27 今後、収入を得る仕事をしたいですか

仕事したい	したくない	無回答	計
53 人	76 人	23 人	152 人

問 28 希望する勤務内容は

企業（正職）	企業（非正規）	福祉就労	自営・農林水産	自営等の手伝い	在宅就労	その他	無回答	計
11 人	5 人	18 人	2 人	1 人	10 人	6 人	0 人	53 人

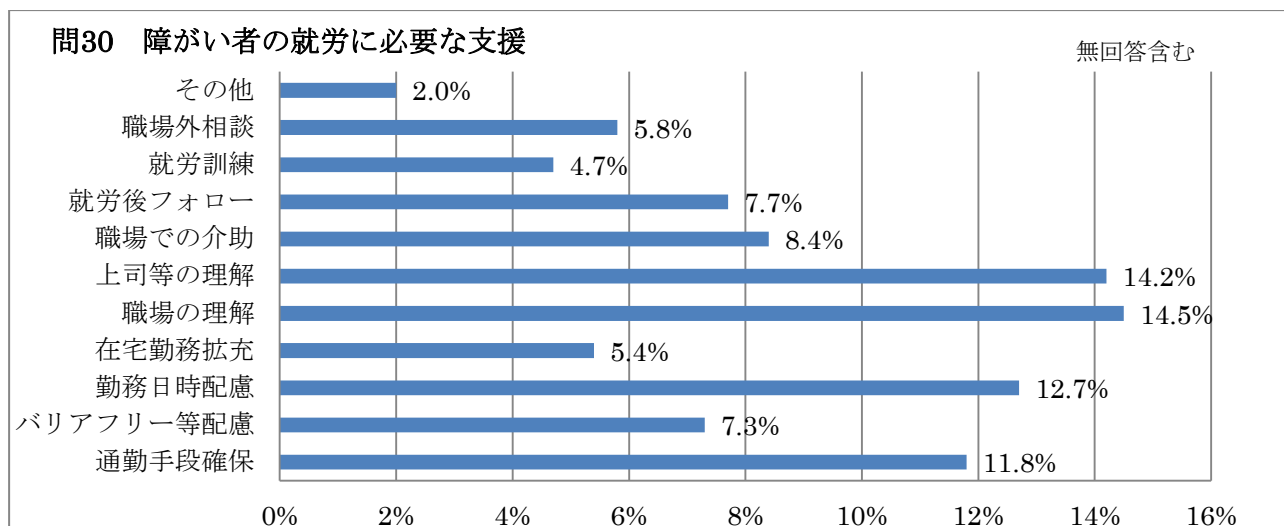


問 29 職業訓練の希望は

既に受けている	訓練を受けたい	受けたくない	無回答	計
15 人	36 人	128 人	22 人	201 人

問 30 障がい者の就労に必要な支援は 複数回答

通勤手段確保	バリアフリー設備	勤務日時配慮	在宅勤務拡充	職場の理解	上司等の理解	職場での介助	就労後フォロー	就労訓練
83 人	51 人	89 人	38 人	102 人	100 人	59 人	54 人	33 人
職場外相談	その他	無回答	計					
41 人	14 人	39 人	703 人					



問 31 定期的な収入の状況について 複数回答

給料	作業所 工賃	自営収 入	自営手 間賃	資産収 入	家族援 助	障害年 金	生活保 護	収入な し	その他
37人	26人	5人	3人	2人	20人	132人	19人	11人	7人
無回答	計								
6人	268人								

問 32 あなたのお金や財産の管理の状況は

全て自 分	全て家 族	全て事 業所	自分と 家族	自分と 事業所	家族と 事業所	成年後 見人	わから ない	その他	無回答
54人	28人	51人	35人	9人	11人	5人	1人	1人	6人
計									
201人									

問 33 障害程度区分(障害支援区分)認定の有無は

区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	受けて いない	無回答	計
1人	4人	4人	6人	18人	42人	89人	37人	201人

問 34 サービスの利用状況と今後の利用希望について

①-A 居宅介護					①-B 左の利用希望			
概ね満足	不満	利用 せず	無回 答	計	利用したい	利用し ない	無回 答	計
8人	0人	134人	59人	201人	24人	110人	67人	201人

②-A 重度訪問介護					②-B 左の利用希望			
概ね満足	不満	利用 せず	無回 答	計	利用したい	利用し ない	無回 答	計
2人	1人	131人	67人	201人	20人	111人	70人	201人
③-A 同行援護					③-B 左の利用希望			
概ね満足	不満	利用 せず	無回 答	計	利用したい	利用し ない	無回 答	計
2人	0人	134人	65人	201人	9人	117人	75人	201人
④-A 行動援護					④-B 左の利用希望			
概ね満足	不満	利用 せず	無回 答	計	利用したい	利用し ない	無回 答	計
9人	0人	130人	62人	201人	44人	79人	78人	201人
⑤-A 重度包括支援					⑤-B 左の利用希望			
概ね満足	不満	利用 せず	無回 答	計	利用したい	利用し ない	無回 答	計
1人	0人	133人	67人	201人	13人	112人	76人	201人
⑥-A 生活介護					⑥-B 左の利用希望			
概ね満足	不満	利用 せず	無回 答	計	利用したい	利用し ない	無回 答	計
63人	1人	88人	49人	201人	65人	69人	67人	201人
⑦-A 自立訓練					⑦-B 左の利用希望			
概ね満足	不満	利用 せず	無回 答	計	利用したい	利用し ない	無回 答	計
11人	1人	128人	61人	201人	26人	106人	69人	201人
⑧-A 就労移行支援					⑧-B 左の利用希望			
概ね満足	不満	利用 せず	無回 答	計	利用したい	利用し ない	無回 答	計
6人	5人	127人	63人	201人	25人	101人	75人	201人
⑨-A 就労継続支援					⑨-B 左の利用希望			
概ね満足	不満	利用 せず	無回 答	計	利用したい	利用し ない	無回 答	計
19人	8人	114人	60人	201人	33人	88人	80人	201人
⑩-A 療養介護					⑩-B 左の利用希望			
概ね満足	不満	利用 せず	無回 答	計	利用したい	利用し ない	無回 答	計
4人	0人	134人	63人	201人	29人	92人	80人	201人

⑪-A 短期入所					⑪-B 左の利用希望			
概ね満足	不満	利用せず	無回答	計	利用したい	利用しない	無回答	計
4人	2人	131人	64人	201人	16人	106人	79人	201人
⑫-A 共同生活援助					⑫-B 左の利用希望			
概ね満足	不満	利用せず	無回答	計	利用したい	利用しない	無回答	計
0人	23人	114人	64人	201人	45人	81人	75人	201人
⑬-A 施設入所支援					⑬-B 左の利用希望			
概ね満足	不満	利用せず	無回答	計	利用したい	利用しない	無回答	計
44人	1人	109人	47人	201人	58人	73人	70人	201人
⑭-A 相談支援					⑭-B 左の利用希望			
概ね満足	不満	利用せず	無回答	計	利用したい	利用しない	無回答	計
30人	4人	105人	62人	201人	50人	71人	80人	201人

問 35 運動・スポーツを行う頻度は

毎日	週 3~5 回	週 1,2 回	月 1,2 回	しない	無回答	計
11人	17人	16人	21人	132人	4人	201人

問 36 スポーツしない理由 3つまで回答

種目なし	施設なし	設備不十分	仲間がいない	きっかけなし	情報なし	指導者なし	移動困難	疲れやすい
40人	10人	3人	11人	28人	10人	5人	22人	36人
お金掛かる	興味なし	時間なし	その他	無回答	計			
8人	44人	12人	22人	2人	253人			

問 37 芸術文化活動(絵画・音楽・演劇・短歌など)を行う頻度は

毎日	週 3~5 回	週 1,2 回	月 1,2 回	しない	無回答	計
5人	6人	11人	29人	144人	6人	201人

問 38 芸術活動しない理由 3つまで回答

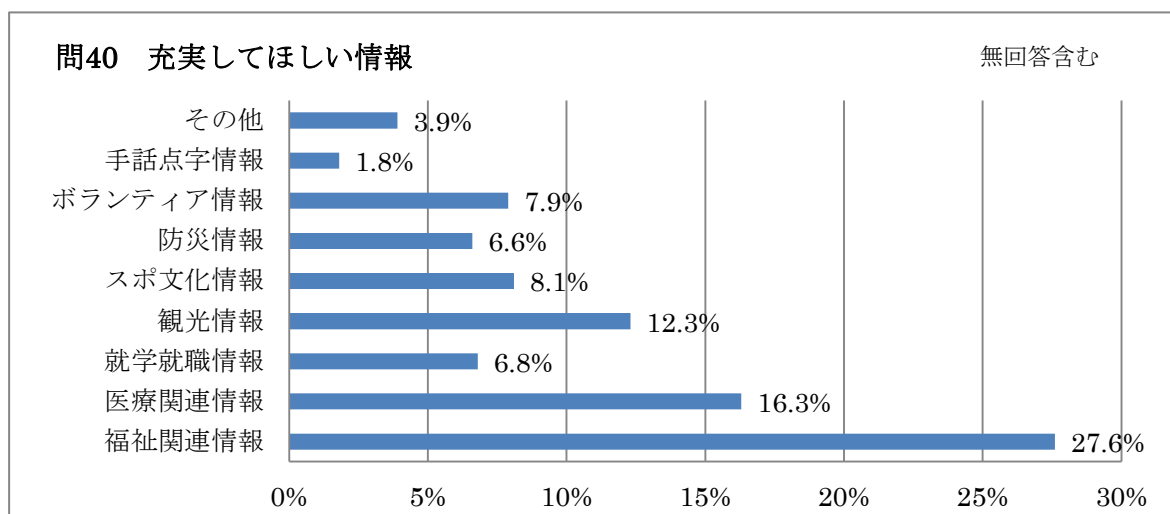
種目なし	施設なし	設備不十分	仲間がいない	きっかけなし	情報なし	指導者なし	移動困難	疲れやすい
40人	9人	5人	13人	26人	8人	1人	20人	18人
お金掛かる	興味なし	時間なし	その他	無回答	計			
21人	70人	14人	6人	3人	254人			

問 39 日常生活に必要な情報の入手元 複数回答

本や新聞TV	行政広報	ネット	家族・知人	事業所職員	家族会など	医師看護師	ケアマネ等	民生児童委員
124人	35人	45人	73人	81人	2人	25人	4人	5人
学校・園の先生	相談事業所	行政職員	その他	無回答	計			
0人	8人	3人	5人	14人	424人			

問 40 社会参加の機会を増やすために、今後充実してほしい情報は 3つまで回答

福祉関連情報	医療関連情報	就学就職情報	観光情報	スポ文化情報	防災情報	ボランティア情報	手話点字情報	その他
105人	62人	26人	47人	31人	25人	30人	7人	15人
無回答	計							
33人	381人							



問 41 今の生活の中で困っていることや、将来に対する不安、悩みはありますか

3つまで回答

お金や 財産	健康や 医療	住まい	就職や仕事	恋愛・ 結婚	人間関 係	家庭	差別虐 待	身辺介 護
61人	104人	24人	21人	12人	49人	20人	5人	39人
進学学 校	子育て 教育	自分の 老後	福祉制度の 変化	災害時 安全	生きが い	その他	無回答	計
0人	3人	60人	18人	15人	12人	14人	23人	480人

問 42 悩みや困りごとの相談先は 複数回答

家族親戚	友人知人	近所の 人	職場上 司同僚	施設指 導員	事業所 ヘルパ ー等	家族会 など	医師看 護師	ケアマ ネ等
101人	46人	8人	20人	73人	15人	2人	35人	10人
民生児童 委員	学校・園の 先生	相談事 業所	行政機 関	その他	無回答	計		
7人	0人	12人	12人	15人	22人	378人		

問 43 障がいのことや福祉サービスなどに関する情報の主な入手先は

複数回答

本や新聞 TV	行政広 報	ネット	家族・ 知人	事業所 職員	家族会 など	医師看 護師	ケアマ ネ等	民生児童 委員
84人	42人	31人	45人	67人	9人	26人	13人	4人
学校・園の 先生	相談事 業所	行政 職員	その他	無回答	計			
0人	7人	14人	10人	29人	381人			

問 44 障がいによる差別体験の有無について

ある	少しあ る	ない	無回答	計
33人	30人	115人	23人	201人

問 45 差別を受けた場面 複数回答

学校職 場	仕事を 探す時	外出先	余暇を 楽しむ 時	医療機 関	住んで いる地 域	行政機 関	災害時	その他
30人	9人	20人	5人	10人	21人	2人	3人	9人
無回答	計							
0人	109人							

問46 差別体験について(自由記載) については後述

問 47 あなたの障がいについて理解や配慮がありよかったと感じたことは

ある	時々あ る	ない	無回答	計
30人	68人	69人	34人	201人

問 48 よかったと感じた場面 複数回答

学校職 場	仕事を 探す時	外出先	余暇を 楽しむ 時	医療機 関	住んで いる地 域	行政機 関	災害時	その他
35人	11人	22人	26人	45人	20人	9人	0人	8人
無回答	計							
0人	176人							

問 49 障がいに対して理解や配慮があり、よかったと感じた事例について(自由記載)については後述

問 50 あなたの周囲での虐待の有無について

ある	ない	その他	無回答	計
19人	152人	8人	22人	201人

問 51 虐待に対する対応

家族に 相談	友人に 相談	支援者 に相談	役場に 相談	その他	対応な し	無回答	計
3人	7人	7人	3人	1人	7人	2人	30人

問 52 成年後見制度を知っていますか

知っている	聞いたことがある	知らない	無回答	計
48人	44人	74人	35人	201人

問 53 防災訓練(地震)の参加の有無

ある	ない	無回答	計
122人	62人	17人	201人

問 54 防災訓練に参加したことがない理由は

訓練実施を知らない	忙しい	日時場所を知らない	会場へ行くのが大変	興味ない	知り合いが不参加	災害にあわない	その他
20人	13人	7人	10人	4人	1人	0人	5人
無回答	計						
2人	62人						

問 55 火事や地震等の災害時に一人で避難できるか

できる	できない	わからない	無回答	計
72人	80人	38人	11人	201人

問 56 家族不在や一人暮らしの場合、近所で災害時に助けてくれる人は

いる	いない	わからない	無回答	計
57人	33人	89人	22人	201人

問 57 火事や地震等の災害時に困ることは 複数回答

受療・投薬困難	補装具使用困難	用具入手困難	救助要請困難	避難困難	情報入手困難	意思疎通困難	設備に不安
97人	15人	25人	71人	112人	62人	76人	86人
その他	特になし	無回答	計				
8人	15人	22人	589人				

以下、問46以降の具体事例、自由記載欄を原文のまま掲載しました。

(ただし個人が特定されるような記述部分は匿名にしています。)

問46 差別を受けたり、嫌な思いをした事例

- 外出時には車椅子を使うことが多いのですが、時々両杖で行くときもあります。それは、外出先がバリアフリーでないからです。両杖ですと”歩ける”と判断されてしまうことがあります。実は膠原病ヒフ筋炎のために脚に脚力がなく、距離歩くことができません。なのに、勝手な推測で「もう車椅子は要らないじゃないか」と言ったり、入浴介護の必要ないじゃないかというようなことを本人を目の前にして言ったのです。病気の具合やお医者さん、リハビリの方のアドバイスを受けて過ごしているのに傷つきました。何も医学的知識がない上に、本人に言う無神経さに、介護職員として失格だと思いました。
- 必要以上に気をかけられる。
- 少々精神的に障害を持っていることで、大好きな音楽やイラストに文句やケチを付け、あざ笑ったり楽しんだりする人がいる。家の事、中でも関係ないのにいちいち文句を言ったり、夏の時なんか、戸を開けていたらじーっと眺めながら歩く人もいる。非常に迷惑だ！こういう弱い人間をあざ笑うやつ（NTTも）はなんとかしてほしい。気がくるいそうだ！
- 学校の時はなぜか人の中に入りづらく1人ぼっちの事が多かったです。コミュニケーション能力の低下なのでなかなか話がしづらいです。もう少し自分が人とふつうに話す事ができたらといつも思います。
- 生活保護の説明を聞いた時に働けと言われたことがすごく傷ついた。健常者から障害者に好きでなった訳ではないのに普通に働く機会をうばわれ、働くことがむずかしいのに未来が見えない。（障害をわかっていないのでは）常に負い目を感じてつらいと思っている。
- 私が自主的に職場での地位を下がったことで、ばかにされたり、上司から嫌な仕事を任される。病気に対する理解が薄い人がある。
- 身体のことを言われた
- 生まれつき身体が弱く、入退院を繰り返していたので身体中キズだらけ（移植手術など）です。長い年月たっても四季によって痛みあるし、何よりも身体の一部は隠すことができない為に幼少期～思春期は言葉のいじめ、障害のマネ、社会人になってからは身体がちょっとでもふれただけで気持ち悪いと罵声あびる毎日でした。親に話しても、何もしてくれないどころか「ののしられ」ていまして、何度死にたいと思ったことか・・・でも勇気がなかったのでしょうか。両親も他界し、親戚筋は障害者（本人）に対してまともに扱ってくれません。友人、知人もいない今生きていくのがつらいです。どうしたらいいのでしょうか？

- インターネットでアスペルガー症候群の人をバカにしているカキコミを見た時。事業所職員Aから理詰めでやられたこと。その職員思い込み激しいし、理不尽な理由でキレるし。私も他の従業員もAのパワハラが元で辞めました。A事業所は障害者のための事業を開催するけど車イスの人は不可とチラシに書かれてました。障害者のためと言っている割には矛盾していませんか？B作業所Bのパワハラ・サビ管の偏見、利用者から無視などの理由で心身追いつめられて結局昨年辞めました。Bもサビ管も私のことを一部しか見てなくせに「こういう問題児」と決めつけて向き合わなかったし。C作業所にはD作業所の元利用者がいますが、その人が色々利用者や農園の人や社長やサビ管に色々言いふらかしたから。D作業所当時のサビ管の対応が不親切だったから苦情申し立てしたら、代表から「支援したくない」と言う理由で一方的に利用解除をされました。A作業所のAもC作業所の職員のC、C-1、B作業所のB、B-1も乙武と同じレベルのゲスです。都合が悪くなると「障害者虐待防止法」で訴えると元奥さんをおどしたから。これって健常者に対する逆差別じゃないですか？
- ルーズな、と言われた。はよ死ねーって言われた。
- 足が不自由なのは外見でわかるのに、重い荷物等運んでいるとき手伝ってもらったことがない（職場で）。事務職にも関わらず、身障者で採用されても、全くその配慮がなく、妊婦時、3Fの事務所を何回も重い荷物を運んで、たぶん、数十年後人工関節を入れるようになったのも、そのせいではないかと思っている。こちらから足が悪いので・・・とお願いするのが嫌で、今はそういう職場はさけている。
- 高校の体育の授業は見学だったため、授業前に見学用紙をもらいに行くのがとてもつらかった（先生の態度に）。今は気に入らないと平気で学校を休む子供が多いのに、私はまじめに通学し、今だに悪夢を（その時の体験）見る程辛い記憶だ。わざと見学するわけではないのに、今さらながら腹が立ってたまらない。保健体育では嫌味も言われ・・・。その先生はというと、〇〇大学に昇格したみたいで、これが世の中だと笑えてくる。
- 仕事を探す時に、バリアフリーになっていない。障がい者に対しての会社自体取り組みがない。
- 同じ班の人が、自分の事を他人に言う（病気の事）
- 申しわけありません。具体的に書いてもどうにかしてくださることではないので。
- あなたは、いつもいつも、調子が良くなったら・・・と言うけど、いつに成ったら良くなるですか？と言われた。いつも元気が無いな～など。
- 色々な場所で歩き方が皆とは違う為、指をさされることは良くありました。就職先では、蹴られたり、暴言を吐かれたりされたことがあり、その仕事は辞めました。半年程休養した後、就職活動ができるようになりました。

- 就職試験
- 私自身はこわいことがあります笑ってしまい、周囲から「何ふざけるだ」かんだごかいされました。後、学校卒業生のこわい人に、「反省文かけ」「お金～」とかおびやかされていてこわい思いしていますので、駅（倉吉）にけいさつかんがいたらいい。
- 不当な嫌がらせ。地域行事への参加の要請。
- アンケートが自分で書けるくらいなら障がいにならないし、多すぎる。民生委員など一度も来た事はない。
- 2年位前、湯梨浜町内の喫茶店（簡易な食事もあり）で母親と同伴で行った時、何のトラブルもなかったのに、再びこの店に来てくれるなど言われました。軽度の統合失調症でその特徴が身体に出ているためと思われます。その店には二度と行っていません。やや年輩の女性の従業員でした。他のレストランや喫茶店には今でも月2回程度は行っていますが、そんな事は初めての経験でした。今でも差別であり、許せないと思っています。
- 家庭教師をしていた時、小学生の女の子に、姉さんのリコーダーのふき口をなめてふけと強制された。これは障がいがあったからではないかもしれない。
- バス中での心許ない人達の陰口。「まだ若いのに気の毒になあ。あーなったらおしまいだで」退院してすぐだったので、自分でもピリピリしていた事もあり、ひどくショックだった事を覚えています。
- 脳梗塞もあり、できない仕事内容もある事をきちんと伝え、了承してもらったのに、仕事量も増え、出来ない力仕事もさせられ、無理である事を伝えると「してもないのに始めから無理だと言うな」と言われ、結果、体調不良悪化、退職。仕事柄、長くその職場にいくと責任をもたさせる事や、上司がかわると全く知らないようで普通に働かされる。説明したが、しばらくすると、無理を重ねてしまったため倒れてしまい、なんとか日常生活はできるようになったが、働く事ができない。易疲労感、頭部、身体不快感がなおらない。子供がおり、お金もかかるのに、働けず家族に迷惑がかかってとてもつらいです。精神も病みました。見た目は普通でありがたいですが、「これくらいできるでしょ」と言われたり、学校の役も負担です。個人的な事なので自分でどうにかするしかないですが疲れしました。
- わかりません
- 機敏に動けないので、回りがスムーズに運ばず、邪魔になっている感じがする。
- 「気ちがい」と言われる。誰の血筋だと言われる。
- 以前仕事をしていた頃にアホ等と言われた
- 差別について本人はよくわからないと思います。作業所で職員さんや他利用者さんに注意をされてパニックになったりします。嫌な思いをする事があ

るようですが、本人は「病気だけ仕方がない。治せん」と独り言を言っています。作業所の中では見守りをしていただくので安心できますが、一般社会の中ではスムーズに行動出来ない時は差別的な目や言葉を受けることがあると思います。

- 以前、小学校高学年担任より、できないこと（学習）をいらだっての対応に心痛めていた。一日のくらしの先生の言葉「がっかりしました」などにも現われていた。理解ある先生とそうでない先生の違いがよくわかった。
- どうしても健常者との差があるので、注視の的になりがちで、偏見の眼で見られがち
- 上司がやめる様にせまってこられた。かかりつけの医師に、私の病気内容を聞いてきてやめるようにせまられました。なきねいりでやめました。
- 役場で初めて身障手帳の申請に行った時、担当者が全く配慮がなかった
- 近くの救急の病院にかかりたい時、小児科を希望したが、そもそもの定期受診先でない、成人だ、何で来た、とまで言われた。
- 去年の地震の際、アロハホールへ行って見たが、もう明日閉鎖する、ここは老人福祉施設の人が利用している等、適切な助言がなかった。
- 問45に【学校・仕事場】はあるのに、日常利用している【通所】はなぜ明記もされないのか。－行政は【通所】利用を、学校・仕事場と同等に扱っていない。なので、世間では【通所】の理解もない。－（例）自動車保険の利用先にもない。
- 外出先、出先での視線、指さし等は日常的である。－特に子ども。親は無視とか手をひいて去る。
- 自分はありのまま変わらない1人であるのに、者だ児だ、等級だ・・・と区分、仕分けされたサービスに生活を区切られ、合わさなければいけない。現状に合わせて、分刻みで生活、環境に合わせて生きていくしかない。
- 近所の人から、オモシロソウに見はられている。これがあることないことのウワサの対象になっている。見下す対象とされているようだ。その方は悪口を言うのが楽しいとおっしゃられている。
- 小学校時代ケンカになり、自分は悪くなかったのに、自分の方が特殊学級→施設に入れられた。
- 体重管理ができてない。運動量が少ない。交通の便が悪い。家族で交際費がかさむ。自炊をなるべくしている。利用者さんと気晴らしにパープルに週1回友達と行ったりして生活指導の練習をしている。

問49 障がいに対して理解や配慮があり、よかったと感じた事例

- 良い介護保険ケアマネージャーに恵まれて、状況を良く理解して下さって安心です。

- デイケアで、自分の事をバカにしてあざ笑う人間の事を相談したら、「あなたを応援しているから、気にしないほうがいい。」と言ってくれる職員が3人いるので、安心している♡
- 透析の治療費を行政で負担していただいている事に心から感謝しています。
- 私に対してフォローをしてくださる言葉をかけて頂いた時は助かりました。声掛けをやさしくして頂いた先生がおられて大変助かりました。
- 平等に扱って下さる。自分からメンタルなことを話し、行政の方から配置換えをして下さる。仲間も頑張ろうと言って下さる人がいる。
- 足が不自由なので、配慮してくれた時。正座ができないのでイスを用意してくれている。
- 私のことを一人の人間として見てくださる方と出会った時。私がアスペルガー症候群だと知っても態度を変えずに接してくださる方と出会って、今までもお付き合いしてこれからずっと仲良くしたいと思う。
- ①買物とか行っても店の店員さんとか私が足が悪いので気を使ってくれるのでうれしい。②病院も週に3回行っている所以気持もわかっているのか親切にしてもらってます。③私が障害者とわかって居るので、別に何の苦勞は有りません。
- 対人関係の相談に乗ってもらえた。
- 外出先で他人より「手伝は？」と声をかけられた時（ハートフル精神）。行政で私に合った支援を探してくれ、金銭的に助かった。
- うつ病で5ヶ月入院した後、社会復帰を目指して就職活動をしました。病院の先生からアドバイスをいただきながら障がい者就労支援センターとハローワークのお世話になり、障害者雇用求人枠で研修→就職というようにステップ毎に話し合っ進めることができました。
その他、県中部地域で演劇の観劇をした時、「障害者手帳をお持ちの方は、料金負担が軽減される」ということを案内していただき、楽しむ事ができました。芸術に触れる（外出するきっかけも）できることが増えて感謝しています。
- 特別には無いです
- 施設に生活させて頂いていて、職員が私の障がいに理解を示してくれた事例。私の要望を快く受け入れてくれた時。
- 判らないけど、気づかってもらい、うれしいし、ありがたかったと少し思えた。
- 腹膜透析をしていた時、職場がその場所を提供してくれ、仕事の時間中でも考慮してもらえた。
- 2度目の仕事を探す時、ハローワークの方が紹介してくれた職場は、障害を配慮してくれた部署への配属、近い場所への駐車場確保などがあり、良かったと思います。

- 過呼吸が起きた時、救急車を呼んでくれた。ビニール袋をくれた（呼吸をおさえる為の）
- 同じ悩みを話し合える
- 町の補助金
- ハローワークやジョブコーチ支援によって就労がスムーズに決まった。
- 作業所の職員は私の障がいがどういうものか知っているし、職員以外の方も何かしらの障がいがある方なので、健常者より理解があると感じる。自分の障がいの話をしなくて済むのが良い。
- 公共施設（博物館など）の障害者割引や無料の対応
- 病院の人が障がいの事をよく理解してくれる。
- 殆どどの皆様は良くして下さいます。医療関係はもちろん、バスのドライバーさん、各店舗の方々、ご近所さんなど。ただ、時々過剰過ぎる親切もあり、どうしたものかと感じることもあります。
- 仕事量を少なくしてもらえた。
- わからない
- 障害者手帳を持っている事で、仕事を中部生活支援センターの相談員の方から紹介してもらえた。
- 困ったことがないか、手伝いが必要ないかとたずねてくださる。
- 初診時、簡単に障がいについてメモを書き、受診します。やさしくゆっくりと対応していただくと本人も怖いながらも落ち着いて行動できるのでホッとします。
- 仕事内容に配慮がある
- 医療費助成・交通費
- 通院している病院の先生、看護婦、受付、又薬局の皆様が暖かく接して下さい、感謝しています。
- ご近所の方は会えば名前を呼んで下さったり、話しかけて下さる。
- 福祉サービスで日々配慮して下さいます。
- 社協の東湖園が地震の時の避難所で行ける所とわかった時は安心した。（逆に雨などの災害時は不安だが）
- 余暇は自分のスペースを使っている。声だしがあってもお店の店員さんは笑顔で対応して下さいます。
- 病院にて待ち時間を短くして下さいなどの配慮がある。
- 本人の意思判断出来ず回答出来ません。
- 買物が一人でできる。でも自転車がないので、買物は一苦勞。
- 長い距離を歩くのに大変で、車イスを用意して下さいるので親切です。周りの方もそういう目で見えて下さるので助かります。

【自由記載】

- 現在、介護保険優先でサービスを受けていますが、一番大切なサービスの通院介護が使えないのは困っています。交通費（いつもタクシー）がすごくかかり負担です。障がい福祉サービスの中では外出支援のみです。何か通院の補助があると本当に助かります。宜しくお願いします。
- このアンケートがめんどくさい。量が多い。
- ナッシング♡ つかれた
- 障害に対しての理解がある人となない人とがありますけれどそれは仕方がないです。はっきり自分が障害だと言っていないからです。もう少し勇気をもって人に接していける社会ができることを望みます。まだまだ障害の重い方がおられるので、その人も私も住みやすい世の中になればと思います。私はまだわからないことがあるので、社会の中が明るくてそして元気に暮らせるようになりたいです。いろいろありがとうございました。
- 障がいを持っていることになんとも思わない人がいるのでこのような考えを変えることは大変なのでは
- 現在、特になし
- アンケートをされ、実際どのように改善されているか見えてこない。こちらにも伝わる方法をとってください。情報を下さい
- 障がい者の気持ちになって行政の取組をしてほしい。情報はなるべくみんな（障がい者）がわかるように開示してください。障がい者のサービスでうけられるのに自分から言わないとダメはおかしい。定期的に連絡もほしい。
- 例え優柔で利用者から人望の厚い方でも容赦なくクビにするから。A作業所を利用すると全従業員成長しませんよ。本当に。従業員Aさん、人材を育てる気があるかそもそも疑問です。作業所Bなんか、発達障がいに対する理解も知識も皆無です。作業所CのCさんなんか虚偽の申告が元で業務停止になった件について「違反だとは知らなかった。」と見えすいたウソをついていたみたいだし。利用者バカにするにも程がある。職員に至っては、業務停止の件をもみ消そうとやっきになってたし。それでこそ利用者に悪影響与えると思います。「就労支援事業所は一般常識身につける所」だとBさんに言われたけど、全然ついてないじゃない！です。
- 就労支援事業所（A・B型、移行支援）を監督する機関を設置してほしいです。A作業所もB作業所もC作業所も労働基準監督署が介入できないことをいいことにパワハラが普通に行われています。特にA作業所のAさん、誰も注意できないことをいいことに現場を知らずに色々と引っかき回すし、異を唱える人は障害者に於いてそう言う施設が有ることは本当に大切な事だと思います。B型作業所で頑張って、精神障害者枠での一般就労をして、そこで頑張っている今があるのでありがたいと思いますが、B型の作業所が全てA型並みの賃金になれば、皆さんの不安も軽減されると思います。

- ないです。・・・が、取組み、サービス向上をお願いします。
- 特に無いです。
- 自分の事は自分でできる人、一般に就業できるが、職種を選べない人（障害者）への支援がおくれていると思います。重度障害・精神障害・知的・発達障害の方への手厚い支援ももちろん必要ですが、中途半端な障害の人は働きたくてもパートのみで生活するのに十分な収入がえることができません。支援も得ることができません。
- もっとこまかく個人に情報を提供してほしい（制度の活用方法、町の活動についてなど）
- 県外に住んでいる者（本人ではない）ですが、県外で働くことができているのは施設の方々のおかげだと感謝しています。
- まだまだ障がいに対して偏見があると思います。町や部落単位で勉強会をすれば、少しは理解してもらえるのではないのでしょうか？（なかなか難しいと思われそうですが）
- 〔問34〕 今、現状では必要なくても、今後利用したいかと問われれば。今後の身体の状態によっては利用したいと思うかもしれない。
- バリアフリー化は大分進みましたが、まだまだ、交通手段、宿泊施設をさがすのが大変です。一人で気軽に旅行出きるように、もっとバリアフリー化を進め、垣根のない社会になったらと願っています。
- まだ障がい者手帳をもらって数ヵ月しかたっていないので、良く分かりません。
- 10月の地しんの際には、こわい思いをしましたが、今は1人でねれるようになりました。でも、まだ、「また来る」かと地しんが起きそうなのが不安なので、何とか心のケアのじゅう実。
- 上井地区に居住していますが、市立図書館が遠くて不便です。（自家用車を持っていないので）返却はパープルタウンでOKですが、借りるのも近ければうれしいのですが。
- 特になし
- 精神障がいの人は、その病気の性格上、収入が少ない傾向にある。精神障がいだからと結婚や交際を断られるケースは少ないが、その収入の少なさを理由にして断られる。差別とはよばれないように。
- 見た目はふつうですが、いろいろ大変です。気軽に相談できる所がカンタンに利用できたらありがたいです
- 最近、雪や雨などの天候による災害や、いつおこるか分からない地震など、予期できないことが多いですが、障がいをもっている人が安心して避難生活（食事、トイレ）ができるのか心配です。

- 認定をうけている状態より、事故やケガなどで一時的に悪化した時に、迅速に支援が受けられない。障害に対して家族の理解が得られていないのがつらい。
- 防犯カメラを増やして欲しい。
バスを増便して欲しい。
駐在の数を増やして欲しい。
連絡方法がない。
- 健康診断で一般検診は通所施設で受けていますが、女性のガン検診のマンモグラフィーは受けられないし、子宮ガンの内診も難しいです。エコーなら受けられるかと思ったりで不安です。障がい者の支援検診があると安心できます。災害時の避難場所ですが、水害時は高い場所がないし、高い建物はないし、一般の避難所には入りにくいし、行き場がないです。H29.9.1より、あいサポート条例が施行されるという事ですが、情報社会になっても障がい者は必要な情報を得る事も使う事も難しいです。不安のまま後まわしになり、何も出来ません。「支え愛マップ」を作られる事になるとか。町の保護条例により障がい者の所在をはっきりさせ、名簿を作り、日頃からどのようなサポートがいるのか、またネットを利用し、ボランティアで支援できる事もあると思います。障がいのある方のやりたい事、助けて欲しい事等を発信する土台を行政に作っていただき、ネット等を活用し、ボランティア等と繋げていけたらと期待しております。
- サービスって何かわかりません。
- 生活の場面で制度やサービスの違い等でできたらよいのに、と思うことがあります。施設で医ケアができる職員がいない-なぜ医療の訪問系のサービスが利用できないか。“在宅”サービスゆえに“自宅”でのサービスでなければならないのか。(例)移動時、ヘルパーさん利用時 等
- 「国の指針」に合わせられたら生活そのものに不安を感じる事がいくつもある。柔軟に対応していただきたいが、昔に比べ、格差是正という言葉で均一化され、重度の者は生活しづらい。
例：ショートステイ 15日→10日に。
指針だそうだが、医ケアのある者は10日のうち ○日 医療型ステイ・○日 ステイ で分けなければならない、実際非常に利用しづらくなっている。(実質日数が減ってしまっている)中部で医ケアのある子どもは東・西へ出ていかなければならない。移動負担だけでも大きい。
倉吉の方は3月に更新なので、2年間は15日でOKだそうです。湯梨浜はもう10日。2年間も格差があります。
- 受給者証の更新で地域差があり、大変です。
- 最重度の障がい者の方が、地域の中で生活・活動ができるよう、地域全体で障がい者を理解し、支えていただけるよう協力をお願いしたい。

- 施設にいたら、少し前危機感が続いていたので怖かったです。職員さんが声掛けして下さい、困ったこと、話していけないことなどもっていて、利用者さんをつらさがむねにこたえることができました。みなさんが仕事されているので苦労話を聞きます。

【難病】

問 1 回答者

本人	家族	介助者	無回答	計
22人	1人	0人	3人	26人

問 2 年齢

0～17歳	18, 19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上	無回答
0人	0人	0人	5人	11人	5人	4人	1人	0人
計								
26人								

問 3 性別

男性	女性	その他	無回答	計
5人	20人	0人	1人	26人

問 4 同居人

複数回答

父母等	配偶者	子ども	その他	一人	無回答	計
11人	20人	17人	4人	0人	0人	52人

問 5 日常生活

①食事					②トイレ				
一人で可	一部介助	全介助	無回答	計	一人で可	一部介助	全介助	無回答	計
25人	1人	0人	0人	26人	25人	1人	0人	0人	26人
③入浴					④衣服				
一人で可	一部介助	全介助	無回答	計	一人で可	一部介助	全介助	無回答	計
24人	1人	1人	0人	26人	24人	2人	0人	0人	26人

⑤身だしなみ					⑥家中移動				
一人で可	一部介助	全介助	無回答	計	一人で可	一部介助	全介助	無回答	計
25人	1人	0人	0人	26人	24人	2人	0人	0人	26人
⑦外出					⑧意思疎通				
一人で可	一部介助	全介助	無回答	計	一人で可	一部介助	全介助	無回答	計
23人	3人	0人	0人	26人	24人	1人	1人	0人	26人
⑨金銭管理					⑩薬剤管理				
一人で可	一部介助	全介助	無回答	計	一人で可	一部介助	全介助	無回答	計
25人	0人	1人	0人	26人	25人	0人	1人	0人	26人

問6 主な介助者

父母等	配偶者	子ども	ヘルパー等	その他	無回答	計
1人	3人	2人	0人	1人	0人	7人

問7 中心介助者

①年齢									
0～17歳	18, 19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上	無回答	計
0人	0人	0人	2人	1人	0人	0人	1人	0人	4人
②性別					③健康				
男性	女性	その他	無回答	計	よい	ふつう	よくない	無回答	計
2人	3人	0人	0人	5人	1人	4人	0人	0人	5人

問8 身体障害者手帳の所持

1級	2級	3級	4級	5級	6級	持っていない	無回答	計
0人	0人	1人	0人	0人	0人	25人	0人	26人

問9 主たる障がい

視覚	聴覚	音声言語	肢体(上)	肢体(下)	肢体(体)	内部	無回答	計
0人	0人	0人	0人	1人	0人	2人	0人	3人

問 10 療育手帳の所持

A	B	持って ない	無回答	計
1人	0人	25人	0人	26人

問 11 精神手帳の所持

1級	2級	3級	持って ない	無回答	計
0人	0人	0人	26人	0人	26人

問 12 難病認定の有無

認定あり	認定なし	無回 答	計
25人	1人	0人	26人

問 13 発達障がいの診断有無

診断あり	診断なし	無回答	計
0人	26人	0人	26人

問 14 高次脳機能障がいの診断有無

診断あり	診断なし	無回答	計
0人	25人	1人	26人

問 15 受けている医療ケア 複数回答

気管切 開	人工呼 吸器	吸入	吸引	胃ろう	鼻腔栄 養	静脈栄 養	透析	カテ留 置	ストマ
0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
服薬管 理	その他	無回答	計						
14人	1人	11人	27人						

問 16 現在どのように暮らしているか

一人暮 らし	家族と	GH入 居	福祉施 設入所	病院入 院	その他	無回答	計
0人	25人	0人	0人	0人	1人	0人	26人

問 17 将来どのように暮らしたいか

一人暮 らし	家族と	GH入 居	福祉施 設入所	病院入 院	その他	無回答	計
2人	23人	0人	0人	0人	1人	0人	26人

問 18 在宅生活を続けるために必要な支援 複数回答

在宅医療	住居確保	在宅サービス	生活訓練	経済負担	相談体制	地域住民理解	あいさぽ	その他	無回答
18人	4人	12人	2人	23人	10人	5人	2人	1人	0人
計									
77人									

問 19 外出の頻度

毎日	週に数回	めったに出ない	まったく出ない	無回答	計
16人	9人	1人	0人	0人	26人

問 20 外出の際の主な同伴者は

父母等	配偶者	子ども	ヘルパー等	その他	一人で	無回答	計
2人	0人	2人	1人	1人	18人	2人	26人

問 21 主な外出の目的 複数回答

通勤通学	訓練リハ	医療機関	買い物	知人友人	趣味スポーツ	グループ活動	散歩	その他	無回答
18人	2人	12人	20人	7人	2人	1人	3人	2人	0人
計									
67人									

問 22 外出の際に困ること 複数回答

公共交通少ない	乗り降り困難	階段段差多	乗換分りにくい	設備が不便	介助者の確保	お金がかかる	周囲の目	体調変化	困った時に不明
9人	1人	4人	0人	3人	1人	4人	0人	6人	2人
その他	無回答	計							
3人	6人	39人							

問 23 日中の主な過ごし方

会社・自営業等	ボランティア	専業主婦(主夫)	福祉施設・作業所	デイケア	リハビリ	自宅	大学・専門・職業訓練	特別支援学校	一般高・小・中学
18人	0人	2人	0人	0人	0人	5人	0人	0人	0人
幼稚園・保育所	施設・病院	その他	無回答	計					
0人	0人	0人	1人	26人					

問 24 1月の収入額

～5千円未満	5千～1万未満	1～3万未満	3～5万未満	5～10万未満	10～15万未満	15～20万未満	20～30万未満	30万以上	無回答
0人	0人	0人	2人	2人	4人	1人	6人	3人	0人
計									
18人									

問 25 現在の勤務形態

正職員	正職員(配慮有り)	非正規職員	自営・農林水産	その他	無回答	計
11人	0人	7人	0人	0人	0人	18人

問 26 仕事をする上の悩み、困ること 3つまで回答

通勤が大変	収入が少ない	仕事がつい	仕事合わない	職場人間関係	勤務時間配慮	バリアフリー未整備	介助者不在	周囲の無理解	相談者の不在
1人	4人	2人	0人	1人	1人	0人	0人	1人	1人
特になし	その他	無回答	計						
12人	0人	0人	23人						

問 27 就労の希望

仕事したい	したくない	無回答	計
5人	4人	1人	10人

問 28 希望する勤務内容

企業(正職)	企業(非正規)	福祉就労	自営・農林水産	自営等の手伝い	在宅就労	その他	無回答	計
2人	1人	0人	2人	0人	0人	0人	0人	5人

問 29 職業訓練の希望

既に受けている	訓練を受けたい	受けたくない	無回答	計
1人	4人	19人	2人	26人

問 30 障がい者の就労に必要な支援 複数回答

通勤手段確保	バリアフリー配慮	勤務日時配慮	在宅勤務拡充	職場の理解	上司等の理解	職場での介助	就労後フォロー	就労訓練
12人	10人	16人	7人	17人	18人	5人	8人	7人
職場外相談	その他	無回答	計					
3人	0人	2人	105人					

問 31 定期収入の状況 複数回答

給料	作業所工賃	自営収入	自営手間賃	資産収入	家族援助	障害年金	生活保護	収入なし	その他
18人	0人	0人	0人	0人	3人	2人	1人	4人	1人
無回答	計								
1人	30人								

問 32 金銭管理の状況

全て自分	全て家族	全て事業所	自分と家族	自分と事業所	家族と事業所	成年後見人	わからない	その他	無回答
20人	2人	0人	4人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
計									
26人									

問 33 支援区分認定の有無

区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	受けて いない	無回答	計
0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	26 人	0 人	26 人

問 34 サービスの利用状況

①-A 居宅介護					①-B 左の利用希望			
概ね満足	不満	利用せ ず	無回答	計	利用したい	利用しない	無回答	計
0 人	0 人	23 人	3 人	26 人	5 人	18 人	3 人	26 人
②-A 重度訪問介護					②-B 左の利用希望			
概ね満足	不満	利用せ ず	無回答	計	利用したい	利用しない	無回答	計
0 人	0 人	23 人	3 人	26 人	4 人	19 人	3 人	26 人
③-A 同行援護					③-B 左の利用希望			
概ね満足	不満	利用せ ず	無回答	計	利用したい	利用しない	無回答	計
0 人	0 人	23 人	3 人	26 人	3 人	20 人	3 人	26 人
④-A 行動援護					④-B 左の利用希望			
概ね満足	不満	利用せ ず	無回答	計	利用したい	利用しない	無回答	計
0 人	0 人	23 人	3 人	26 人	2 人	21 人	3 人	26 人
⑤-A 重度包括支援					⑤-B 左の利用希望			
概ね満足	不満	利用せ ず	無回答	計	利用したい	利用しない	無回答	計
0 人	0 人	23 人	3 人	26 人	3 人	20 人	3 人	26 人
⑥-A 生活介護					⑥-B 左の利用希望			
概ね満足	不満	利用せ ず	無回答	計	利用したい	利用しない	無回答	計
0 人	0 人	23 人	3 人	26 人	4 人	19 人	3 人	26 人
⑦-A 自立訓練					⑦-B 左の利用希望			
概ね満足	不満	利用せ ず	無回答	計	利用したい	利用しない	無回答	計
0 人	0 人	23 人	3 人	26 人	4 人	19 人	3 人	26 人

⑧-A 就労移行支援					⑧-B 左の利用希望			
概ね満足	不満	利用せず	無回答	計	利用したい	利用しない	無回答	計
0人	0人	23人	3人	26人	4人	19人	3人	26人
⑨-A 就労継続支援					⑨-B 左の利用希望			
概ね満足	不満	利用せず	無回答	計	利用したい	利用しない	無回答	計
0人	0人	22人	4人	26人	4人	20人	2人	26人
⑩-A 療養介護					⑩-B 左の利用希望			
概ね満足	不満	利用せず	無回答	計	利用したい	利用しない	無回答	計
1人	0人	21人	4人	26人	5人	19人	2人	26人
⑪-A 短期入所					⑪-B 左の利用希望			
概ね満足	不満	利用せず	無回答	計	利用したい	利用しない	無回答	計
1人	0人	22人	3人	26人	5人	18人	3人	26人
⑫-A 共同生活援助					⑫-B 左の利用希望			
概ね満足	不満	利用せず	無回答	計	利用したい	利用しない	無回答	計
0人	0人	22人	4人	26人	3人	21人	2人	26人
⑬-A 施設入所支援					⑬-B 左の利用希望			
概ね満足	不満	利用せず	無回答	計	利用したい	利用しない	無回答	計
0人	0人	22人	4人	26人	4人	20人	2人	26人
⑭-A 相談支援					⑭-B 左の利用希望			
概ね満足	不満	利用せず	無回答	計	利用したい	利用しない	無回答	計
0人	0人	22人	4人	26人	12人	12人	2人	26人

問 35 スポーツを行う頻度

毎日	週 3~5 回	週 1,2 回	月 1,2 回	しない	無回答	計
2人	2人	4人	1人	16人	1人	26人

問 36 スポーツしない理由 3つまで回答

種目なし	施設なし	設備不十分	仲間がいない	きっかけなし	情報なし	指導者なし	移動困難	疲れやすい	お金掛かる
1人	0人	0人	3人	2人	0人	0人	1人	9人	2人
興味なし	時間なし	その他	無回答	計					
3人	6人	0人	0人	27人					

問 37 芸術活動を行う頻度

毎日	週3~5回	週1,2回	月1,2回	しない	無回答	計
0人	1人	0人	0人	24人	1人	26人

問 38 芸術活動しない理由 3つまで回答

種目なし	施設なし	設備不十分	仲間がいない	きっかけなし	情報なし	指導者なし	移動困難	疲れやすい	お金掛かる
3人	1人	0人	4人	7人	0人	0人	1人	4人	6人
興味なし	時間なし	その他	無回答	計					
7人	10人	0人	0人	43人					

問 39 日常情報の入手元 複数回答

本や新聞TV	行政広報	ネット	家族・知人	事業所職員	家族会など	医師看護師	ケアマネ等	民生児童委員	学校・園の先生
25人	11人	16人	8人	0人	0人	5人	0人	0人	2人
相談事業所	行政職員	その他	無回答	計					
1人	1人	0人	1人	70人					

問 40 充実してほしい情報 3つまで回答

福祉関連情報	医療関連情報	就学就職情報	観光情報	スポ文化情報	防災情報	ボランティア情報	手話点字情報	その他	無回答
12人	16人	5人	7人	4人	4人	1人	1人	1人	1人
計									
52人									

問 41 困っていること、悩み 3つまで回答

お金や財産	健康や医療	住まい	就職や仕事	恋愛・結婚	人間関係	家庭	差別虐待	身辺介護	進学学校
14人	19人	3人	4人	1人	0人	7人	0人	1人	0人
子育て教育	自分の老後	福祉制度の変化	災害時安全	生きがい	その他	無回答	計		
3人	11人	3人	1人	0人	1人	0人	68人		

問 42 困ったときの相談先 複数回答

家族親戚	友人知人	近所の人	職場上司同僚	施設指導員	事業所ヘルパー等	家族会など	医師看護師	ケアマネ等	民生児童委員
21人	12人	1人	6人	0人	0人	0人	6人	0人	0人
学校・園の先生	相談事業所	行政機関	その他	無回答	計				
0人	0人	3人	0人	0人	49人				

問 43 福祉情報の入手先は 複数回答

本や新聞TV	行政広報	ネット	家族・知人	事業所職員	家族会など	医師看護師	ケアマネ等	民生児童委員	学校・園の先生
17人	15人	8人	3人	1人	0人	7人	1人	0人	1人
相談事業所	行政職員	その他	無回答	計					
1人	2人	0人	0人	56人					

問 44 差別体験の有無

ある	少しある	ない	無回答	計
2人	3人	21人	0人	26人

問 45 差別を受けた場面 複数回答

学校職場	仕事を探す時	外出先	余暇を楽しむ時	医療機関	住んでいる地域	行政機関	災害時	その他
2人	1人	1人	0人	1人	1人	2人	0人	1人
無回答	計							
0人	9人							

問46 差別体験について(自由記載) については後述

問 47 よかったと感じたこと

ある	時々ある	ない	無回答	計
6人	2人	17人	1人	26人

問 48 よかったと感じた場面 複数回答

学校職場	仕事を探 す時	外出先	余暇を楽 しむ時	医療機関	住んでい る地域	行政機関	災害時	その他
3人	0人	2人	0人	5人	0人	1人	0人	0人
無回答	計							
0人	11人							

問49 よかったと感じた事例について(自由記載)については後述

問 50 虐待の有無

ある	ない	その他	無回答	計
0人	25人	0人	1人	26人

問 51 虐待に対する対応

家族に 相談	友人に 相談	支援者 に相談	役場に 相談	その他	対応なし	無回答	計
0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人

問 52 成年後見制度を知っているか

知っている	聞いたことがある	知らない	無回答	計
10人	10人	5人	1人	26人

問 53 防災訓練へ参加したことがあるか

ある	ない	無回答	計
12人	14人	0人	26人

問 54 防災訓練に参加しない理由

訓練実施を 知らない	忙しい	日時場所を 知らない	会場へ行く のが大変	興味ない	知り合いが 不参加	災害にあわ ない	その他
5人	2人	1人	2人	0人	1人	1人	2人
無回答	計						
0人	14人						

問 55 災害時に一人で避難できるか

できる	できない	わからない	無回答	計
20人	2人	4人	0人	26人

問 56 災害時に助けてくれる人の有無

いる	いない	わからない	無回答	計
7人	5人	14人	0人	26人

問 57 災害時に困ること 複数回答

受療・投薬困難	補装具使用困難	用具入手困難	救助要請困難	避難困難	情報入手困難	意思疎通困難	設備に不安	その他	特になし
17人	0人	2人	1人	7人	1人	1人	10人	1人	4人
無回答	計								
1人	45人								

以下、問46以降の具体事例、自由記載を原文のまま掲載しました。
(ただし個人が特定されるような記述部分は匿名にしています。)

問 4 6 差別を受けたり、嫌な思いをした事例

- 私と弟の奥さんとその子供2人、4人でお店に行った時に、子供が店の端から端までソファの上を走ったり、店の飾りを落としたりしているのに、イスに座って「〇〇～」とか「だめよ～」と言うだけだったので、私が子供を止めに行っておこりました。弟と奥さんに「そんなやり方でいいか」と言ったら、その次の日から「子供がいない人に言われたくない」「子供がいない人にはわからない」「子供の事を知らないのに子供をおこってほしくない」などなど、電話と長文メールが何日か続きました。今まで、病気の事を知らない人に子供の事を言われても気持ちの切り換えができていましたが、病気のこと、薬のこと、副作用のこと、骨・体のことを考えて子供をあきらめている事を知っている身内に言われて、自分でも情けないくらい落ちています。今まで子供好きでしたが、外で子供や親子を見かけると近づけません。今まで気にしなかったのですが、スーパーで子供が走り回ったり、おばあさんにぶつかったり……。 「〇〇～」って名前を呼んで、別の事をしている親が多い事に気がつきました。どこに行っても子育て支援ばかりです。福祉って？って思います。歳をとっても、お金がないと移動できないなあ・・・と思います。できるだけ歳をとっても自立していただきたいのですが……。(母とは

普段から何でも話すので、何回も話しましたが、結局、母イコール親（でした）

- 障がい者としてこのアンケート用紙が送られて来た事が嫌だと思った。面接の時、健康か聞かれた時には答えにくかった。
- 即戦力の病人よりも毎日通える健康なバカの方が良いと面と向かって言われた。
- 必要書類等の記入が不便で書くのがおそい為、あからさまにいやな顔をされた。

問 4 9 障がいに対して理解や配慮があり、よかったと感じた事例

- 障害者ですこしでも税金が安くなる
- 体調不良時の職場での業務配慮
- 医療費の援助があり、ありがたい事だと思う
- 階段移動しがなく苦しいときに、見ず知らずの方が荷物を運んでくださった。
- エレベーターを使用する時など、介助をしてもらった。

【自由記載】

- 特定疾患の認定を受けていますが、色々な事をセーブしていれば普通の生活に問題はありません。体調や検査結果が悪くても、見た目は普通の人と変わりません。よくよく考えると、自分の病気（今の状態）は福祉サービスや行政の取組・・・とは関係のない所にいるような感じがして悲しくなりました。（取組を知らないからかもしれませんが・・・）最近では災害時の事を考えています。親が高齢者というくらいの歳になってきました。急に入院することがあるので、その時の親の事が一番の心配事ですが、自分の事で言うと、避難場所まで走れるか（歩けるか）わからない（足の骨が悪いです）のと、感染しやすいので人混みは避けたい・・・などあって、自宅にしようと思っています。切らさずに飲まないといけない薬があるので心配ですが・・・。災害時、自宅にいる場合はどうしたらよいのか等の情報がほしいです。
- 防災湯梨浜町・・・の放送は、遠くから声が聞こえた時に、テレビやエアコンを消して、窓をあけて耳を澄まさないといかないので、迅速に避難・・・というのはムリです。（Jアラートも外にいれば聞こえると思いますが、中にいれば窓から離れるのではなく、窓をあけないとわかりません・・・。）”
- このアンケートの結果で、改善点があがってくるのか、もしあるとしたらどのように改善していくのか、それはいつ頃まとまって、どのように反映されていくのでしょうか。状況は様々ですので、なかなか難しい面もあるかとは思いますが、アンケートがどう生かされたのか、報告がほしいです。
- 障がい者は特別でもないし、でも見下す相手でもないこと、自分や家族も

いつでもそちら側になる可能性があることを小さいころから知る機会を作ってほしい。身近に居ないこと、隠す文化があることが、どうすればいいかわからなくて、差別も生みやすいと思う。全員が正しく知る・・・なんてムリだから、「知ろうとする」機会がもっとあればいいと思う。でも大人の意識改革の方が難しいですね。

- 現在はなにもありません

障がい児の保護者のニーズ調査結果

お子様について

① 性別

男	女	無回答	計
14人	7人	0人	21人

② 年齢区分

3歳未満児	年少(3歳)児	年中(4歳)児	年長(5歳)児	小学1~3年生	小学4~6年生	中学生
2人	0人	2人	0人	4人	4人	4人
高校年齢	無回答	計				
5人	0人	21人				

③ 障がい者手帳の種別（複数回答可）

身体	療育	精神	手帳なし	無回答	計
6人	6人	0人	9人	0人	21人

④ 障がい種別（複数回答可）

身体(肢体)	身体(視覚)	身体(聴覚・言語)	身体(内部)	知的	精神	発達
6人	1人	1人	1人	8人	0人	11人
重症心身障がい	無回答	計				
2人	0人	30人				

⑤ 医療ケアの有無

あり	なし	無回答	計
4人	16人	1人	21人

お子様へのサービスの利用ニーズについて

①-A 児童発達支援				①-B 左の利用希望			
利用している	利用していない	無回答	計	利用したい	利用しない	無回答	計
6人	14人	1人	21人	4人	11人	6人	21人

②-A 医療型児童発達支援				②-B 左の利用希望			
利用している	利用していない	無回答	計	利用したい	利用しない	無回答	計
1人	19人	1人	21人	2人	14人	5人	21人

③-A 放課後等デイサービス				③-B 左の利用希望			
利用している	利用していない	無回答	計	利用したい	利用しない	無回答	計
7人	13人	1人	21人	8人	10人	3人	21人

④-A 保育所等訪問支援				④-B 左の利用希望			
利用している	利用していない	無回答	計	利用したい	利用しない	無回答	計
2人	18人	1人	21人	5人	11人	5人	21人

⑤-A 居宅訪問型児童発達支援(H30～)			
利用したい	利用しない	無回答	計
2人	14人	5人	21人

⑥-A 福祉型障害児入所施設				⑥-B 左の利用希望			
利用している	利用していない	無回答	計	利用したい	利用しない	無回答	計
2人	17人	2人	21人	3人	13人	5人	21人

⑦-A 医療型障害児入所施設				⑦-B 左の利用希望			
利用している	利用していない	無回答	計	利用したい	利用しない	無回答	計
1人	19人	1人	21人	2人	15人	4人	21人

⑧-A 福祉型短期入所				⑧-B 左の利用希望			
利用して いる	利用してい ない	無回答	計	利用した い	利用しな い	無回答	計
2人	18人	1人	21人	5人	12人	4人	21人

⑨-A 医療型短期入所				⑨-B 左の利用希望			
利用して いる	利用してい ない	無回答	計	利用した い	利用しな い	無回答	計
0人	19人	2人	21人	4人	12人	5人	21人

⑩-A 1号認定区分での施設利用 (幼稚園、認定こども園)				⑩-B 左の利用希望			
利用して いる	利用してい ない	無回答	計	利用した い	利用しな い	無回答	計
0人	16人	5人	21人	1人	13人	7人	21人

⑪-A 2号認定区分での施設利用 (保育所、認定こども園)				⑪-B 左の利用希望			
利用して いる	利用してい ない	無回答	計	利用した い	利用しな い	無回答	計
1人	15人	5人	21人	1人	13人	7人	21人

⑫-A 3号認定区分での施設利用 (保育所、認定こども園等)				⑫-B 左の利用希望			
利用して いる	利用してい ない	無回答	計	利用した い	利用しな い	無回答	計
2人	14人	5人	21人	1人	13人	7人	21人

⑬-A 放課後児童クラブ				⑬-B 左の利用希望			
利用して いる	利用してい ない	無回答	計	利用した い	利用しな い	無回答	計
1人	16人	4人	21人	5人	12人	4人	21人

施策に対するニーズについて

よく相談している人や機関（3つまで選択可）

家族・友人。知人	通所事業所	相談支援事業所	学校・保育所等	かかりつけ医、看護師	障がい者団体、家族会	行政機関
16人	8人	2人	16人	9人	2人	1人
その他	無回答	計				
0人	0人	54人				

今後充実を望む施策（3つまで選択可）

身近な地域での通所事業所充実	通所事業所のサービス向上	入所施設のサービス向上	専門的な医療機関の充実	子ども子育て支援の利用促進	短期入所の充実	相談機関の充実	医療・福祉・教育機関の連携強化
4人	3人	1人	8人	4人	2人	2人	7人
保護者の経済的負担軽減	保護者の疲労軽減のための施策	地域住民の理解促進	福祉サービスに関する情報提供	その他	無回答	計	
6人	5人	4人	2人	1人	1人	50人	

【要望】

- 障害者が事業所で働いて得るだけの給料では生活できず、一人で暮らしていくための周りの助けがどれだけ必要か、考えていただき、支援してもらえようお願いします。（お金だけでなく、生活していくうえでの支援です）
- 現在入所しているところが車で1時間半くらいかかるので、自宅の近くに入所できるところがあれば、たくさん面会に行って顔が見れるのでいいと思います。
- 言いたいことがたくさんありすぎる。
- 就労先が増加するように働きかけてほしい。
- 放課後等デイサービス、日中一時支援を利用しているが、見守りだけで学習や活動的な支援をしてくれる事業所がなく、子供が行きたがらず非常に困っている。
- 中部にショートステイできるところがない。三朝にあるが、15歳以上のみで、医療型短期入所のみ。福祉型短期入所できるところがなく、あれば便利と思う。現在あることはあるが、病気や障がいの程度や年齢で断られるこ

とがあり、現実的に使えるのは西部の皆生療育センターだけ。そのため自宅が中部にあっても帰ってくるできない人たちがいる。

- 高校入学への不安。頭は普通なので、バリアフリー（車いす用トイレ）など対応してほしい。
- 今年4月から町の職員さん、こども園の担当保育士さんがすべて新しい方になり、どうなるのか、自閉症発達障がいのことをどのくらい理解されているのか、またどのくらい対応ができるのか、今も不安感がぬぐえません。正直に言えば、あまり理解されておられないのではと思います。具体的に言えば子供が園が怖いと言います。

要望としては自閉症のことをよく理解している方、教える方を園に一人でもおられれば安心できるのではないかと（これからの自閉症をもつ子供・親に対して）思います。

町に対しては、6月に支援会議がありました。今後のことは何も（いつごろに支援会議を行うのかなど）中心になっておられませんでした。以前の方は会議の中心になり支援していただいております。前年度からの引継や情報連携はできているのか、何のための支援会議だったのか、不安です。説明しても伝わらない時もあるので、知識のある方や経験のある方のほうがいいかと正直思います。

- 障害者手帳を持ってない生徒（又は学生）の就労や進学状況を知りたいです。本人の進路の参考にしたいので。
- 市町村の担当の部署の方にはいつも大変お世話になっています。書類の手続き等、とても分かりやすいと思います。福祉サービスに関する情報は「知らなくてもったいなかった！」と思うことがあります。一覧表を年に1度でいいので、何かの手続き関係の書類と一緒に送付していただけるとありがたいです。利用できるサービスは積極的に利用し、少しでも子供に還元してやりたいです。すみません。